

地に生きる、地を生かす

第86号



# 地域人

CHIIKUJIN

特別企画

## 南三陸 311メモリアル 開館

### 静岡の「食」の魅力

海の幸、山の恵み、  
ご当地グルメの名店

山海の幸の  
お取り寄せ



“やらまいか精神”で進む  
静岡の「地域人」

# 静岡 県

## 地域発 大特集



魅力あふれる  
ローカル線の宝庫

大井川鐵道

天竜浜名湖鐵道

岳南電車



## 川勝平太

静岡県知事

養老孟司  
北川正恭  
森まゆみ  
二宮清純

## 産業遺産に認定 「谷中リボン」展開催中

文●編集部  
写真提供●谷中のご屋根会、東京家政大学博物館

1 見本帳には、主に19世紀後半から20世紀初頭のフランスやイギリスのリボンが収められている。2 肖像が織られているリボン。当時のヨーロッパの技術力とデザイン力の高さがうかがえる。



2

### 東

京家政大学博物館では、令和4年度後期コレクション

展示 新収蔵資料紹介として「谷

中リボン」を開催中だ。日本初のリボン工場の跡地（台東区谷中）で発見された貴重なリボンの見本帳や書籍が6期にわたり展示される。

リボンや専門書は、リボン工場の経営者・渡辺四郎（1880～1921）が、優れた織物の技術を学ぶために渡欧して収集したもので、見本帳には、外国製のリボンとともに、谷中で織られたリボンの数々も収められている。

今は装飾品としての用途が多いリボンだが、かつては写真やコピー機がない時代、同じ模様を大量に生産できる技術を活用して、写真のような著名な人物の肖像や楽

譜、物語の一節を織りだすなど、同一の情報を届ける手段としても利用された歴史がある。

展示品は、2021年（令和3）に「谷中のご屋根会」から寄贈されたもので、産業遺産学会の推薦産業遺産に認定されている。入館は無料。リボンの美しさを楽しみながら、近代日本の風俗、文化の変遷、技術革新の様子にも触れられる貴重な機会だ。

### DATA

東京家政大学内  
（百周年記念館4・5階）

住所●東京都板橋区加賀1-18-1

会期●2023年2月6日（月）まで  
6期に分けて展示。

開館時間●10:00～16:30  
（土曜は12:00まで）  
日曜、祝日休館。  
その他の休館等の  
情報はHPで確認を。

電話●03-3961-2918

URL●<https://www.tokyo-kasei.ac.jp/academics/museum/>